

受診結果に所見を記載する視点及び記載例（案）

○ 二次健康診断（負荷心電図検査又は胸部超音波検査、頸部超音波検査）の結果を記載する視点

☆検査の結果を就業上の措置に結びつける視点を持つことが肝要となる

（記載例）

- ・ 瘤破裂の可能性があるため、身体的負荷が強い力仕事は控えることが望ましい
- ・ 梗塞の可能性があるため、恒常的な長時間労働は控えることが望ましい
- ・ 肺塞栓症を合併する可能性があるため、長時間のデスクワークを避け、定期的に体操をさせることが望ましい

○ 特定保健指導の結果を記載する視点

☆抽出した問題点を就業上の配慮に結びつける視点をもつことが肝要となる

（記載例）

- ・ 不規則な食事時間を改善できるように勤務形態の見直しなどをお願いします
- ・ 睡眠が十分確保できるように勤務シフトの見直しを検討するなどをお願いします
- ・ 休憩時間（昼食時間）を確実に確保できるよう働きかけをお願いします
- ・ 残業時間は月 60 時間未満ですが、産業医等による面接指導の実施が望まれます
- ・ 繁忙期においては、インターバル勤務などの検討をお願いします
- ・ テレワークが可能であれば、テレワーク勤務の検討をお願いします
- ・ 職場環境が暑いことによる体調不良を訴えておりますので、身体的負荷を減らすような検討及びこまめな水分補給の徹底をお願いします

○ 就業上の措置又は配慮すべき事項は特にないと判断した結果を記載する視点

☆産業医等が異常の所見があると診断した項目に対応する視点をもつことが肝要となる

（記載例）

- ・ 現時点では就労上の問題点は抽出されませんでした。受診者は血圧を気にかけているようですのでご留意下さい